

未利用地について



公明党
堀 雄一朗 議員



質問 本市における未利用地の活用方針等について伺う。

市長 本市では令和5年3月に公有財産活用方針を策定し、迅速な活用、財産処分上の制約及び公共施設マネジメントとの関連に考慮すること、公民連携並びに使用許可と貸し付けの違いに留意しながら最適な活

用方法を選択することなどを定めている。その中で利活用を図るモデルになりそうな複数の案件の選定を行い、具体的な利活用につなげていく予定である。

片倉跡地について

質問 片倉跡地の利活用について本市の所見を伺う。

市長 片倉跡地は東京都所有の土地だが、立地や広大な面積という点で本市にとって大変貴重な未利用地であり、その利活用については長年の悲願でもある。本市の意向を踏まえた有効な利活用を検討いただけるよう、東京都に対して今後も適切に要望していく。



▲上空から見た片倉跡地

「こどもまんなかふっさ」のまちづくりの充実について



正和会
石川 義郎 議員



質問 保育士及び教職員の働き方改革がどのように取り組まれているか、本市の所見を伺う。

市長 保育士等の働き方改革における抜本的な解決策は、保育士の配置基準の見直しなど、現場の保育士を増やすことと考えている。今後、国による配置基準の見直し等が予定

されているが、必要に応じてさらなる配置基準の拡充に関する財政的支援を東京都に申し入れるなど、しっかりと現場の声に耳を傾けながら積極的に力強い支援を行っていく。

教育長 教職員の働き方改革について、教員が誇りとやりがいを持って職務に従事できる環境を整備する

ことが重要と考え、校務支援システムの導入やスクールサポートスタッフの全校配置等、様々な取り組みのほか、本市の教員を東京都教育委員会職員表彰に積極的に推薦するなどしている。今後とも「こどもまんなかふっさ」を実現するため、学校における働き方改革を推進していく。



障がい者支援について



正和会
幡垣 正生 議員



質問 障害福祉サービスの利用に必要な利用計画を作成する相談支援専門員が不足していると聞く。本市の現在の状況について伺う。

市長 障害福祉サービスの利用者数が増加する中、相談支援専門員が不足している状況は把握している。本市では、国の動向を見守るととも

に、市内外の事業所に対し相談支援専門員の確保について要請を行っていくほか、障害のある方や御家族等が作成するセルフプランの効果的な運用についても検討していきたい。

ヘルプマークやヘルプカードについて

質問 援助や配慮を必要としてい

る障害等のある方々が援助を受けやすくするヘルプマークやヘルプカードの本市の配布状況について伺う。

市長 ヘルプマークは、窓口でのポスターによる周知のほか、来庁者への配布場所の案内を行っている。ヘルプカードは、希望者に対し年間で約40件配布している。



▲ヘルプマークとヘルプカード

子どもを性犯罪・性暴力から守る取組について



生活者ネットワーク
三原 智子 議員



質問 性被害を防ぐための保育所等での取り組みについて伺う。

市長 昨今、いわゆる不適切保育が問題となっており、国はこの状況を是正するため、ガイドラインを策定するなどの対策に乗り出している。本市では、これらの指針等を保育所等と共有し、適切に対応するととも

に情報収集に努め、助言や情報共有等を行っていきたいと考えている。

生命(いのち)の安全教育について

質問 児童・生徒が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、「生命の安全教育」を実施しているが、これまでの取り組み状況について伺う。

教育長 「生命の安全教育」については、令和5年度から全小・中学校が教育課程に取組方針を明記し、文部科学省などが作成した指導資料や教材等を活用して確実に実施している。今後とも、各学校が実態に即し確実に実施するよう指導していく。



▲いのちの安全教育の教材文部科学省HPトップページ

夏休みなどの長期休業中における学童クラブの昼食について



立憲民主党
市川 佳樹 議員



質問 令和3年度第4回定例会において、学童クラブ間で長期休業中の昼食の仕出し弁当に格差が生じていることについて質問したが、現状を伺う。

市長 学童クラブにおける昼食対応については、基本的には保護者が作る弁当を持参することがルールと

なっているが、保護者の都合や負担の大きさから、希望者に弁当を提供するサービスが求められている。令和3年第4回定例会の時点では、恒常的に弁当を提供している学童クラブは3クラブだったが、現在は12ある全てのクラブにおいて、学童クラブが選定した外部業者に弁当を配送

してもらおう形で昼食を提供できる体制を取っており、先に発表された全国調査の割合と比較しても、高い水準でサービス利用の選択肢が用意されていると考えている。今後も民間事業者などの多様なサービスを活用するなどして、学童クラブ運営の充実を図っていきたい。



公共施設のLED化について



正和会
仲間 正司 議員



質問 庁舎等公共施設のLED化の現状と今後について伺う。

市長 現状は平成26年度以降に新築された防災食育センター、もくせい会館及び扶桑会館に全館LED照明を採用。大規模改修したわかざり図書館、わかたけ図書館、福祉センター及び現在施工中の中央図書館

も全館LED化した。その他の公共施設は、既存蛍光灯に不具合が生じた際に随時LED照明に更新している。今後も公共施設の新築時や大規模改修の際には、積極的にLED化を実施していく。

質問 道路やスポーツ施設等、屋外照明のLED化について伺う。

市長 道路照明灯は平成25年度から26年度に3659灯を、屋外体育施設は平成28年度に武蔵野台テニスコートの夜間照明灯全24灯をLED化した。福生第一小学校の校庭照明は本年度に実施しているところで、残りの小・中学校9校と屋外体育施設等も今後計画的に実施したい。



▲LED化した福生第一小学校の校庭照明